

愛媛大学における外部資金の直接経費からの研究代表者等の人件費の支出により確保された財源の活用に関する取扱要項

〔令和4年5月18日〕  
学 長 裁 定

(趣旨)

第1条 この要項は、愛媛大学(以下「本学」という。)において、競争的研究費、受託研究費及び共同研究費(以下「外部資金」という。)の直接経費からの当該外部資金の研究代表者または研究分担者(以下「PI等」という。)の人件費(以下「PI等人件費」という。)の支出及びこれにより確保された財源を活用する制度(以下「PI等人件費活用制度」という。)の取扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

2 PI等人件費活用制度の取扱いは、「競争的研究費の直接経費から研究代表者(PI)の人件費の支出について(令和2年10月9日競争的研究費に関する関係府省連絡会申し合わせ)」、当該競争的研究費の配分機関が定める方針又は公募要項等(以下「配分機関の要項等」という。)及び受託研究費又は共同研究費の契約書等(以下「契約書等」)に定めるもののほか、この要項の定めるところによる。

(目的)

第2条 この要項は、PI等人件費活用制度の運用に関し必要な事項を定めることにより、PI等自身の処遇改善、研究に集中できる環境整備等によるPI等の研究パフォーマンス向上及び愛媛大学研究活性化事業の実施による本学の研究力強化に資することを目的とする。

(対象事業)

第3条 対象となる事業は、配分機関の要項等又は契約書等において、PI等人件費活用制度の対象とされているものとする。

(対象者)

第4条 対象となる教員は、外部資金による研究プロジェクト(以下「研究プロジェクト」という。)のPI等であつて国立大学法人愛媛大学運営費交付金取扱要項(平成17年3月22日役員会決定)第2条第3号に定める期間進行基準を適用する運営費交付金のほか使途に制限のない資金を財源に雇用されている者とする。

2 PI等人件費活用制度の利用にあたっては、直接経費にPI等の人件費を計上することについて、PI等本人が希望していなければならない。

(活用方針)

第5条 PI等人件費活用制度の利用により確保された財源の活用に関し必要な事項は別に定める。

(PI等人件費の支出上限額)

第6条 PI等人件費の支出上限額は、PI等の年間給与額に、年間を通じて研究プロジェクトに従事するエフォート(PI等の全仕事時間100%に対する研究プロジェクトの実施に必要とする時間の配分割合)を乗じた額又は配分機関が定める上限額のいずれか低い額とする。

(申請手続)

第7条 応募時に、PI等人件費の計上を求められている競争的研究費によるPI等人件費活用制

度の利用を希望するPI等は、PI等人件費活用制度利用申請書(様式1)により、所属する部局長等の長(以下「部局長」という。)を通じ、事前に学長に承認を得なければならない。

2 前項により承認を受け、採択された競争的研究費又は前項による承認を得ていない外部資金によるPI等人件費活用制度の利用を希望するPI等は、PI等人件費活用制度利用申請書(様式2)により、部局長を通じ、学長に事前に承認を得なければならない。

3 学長は、第1項又は第2項の申請を受けたときは、承認の可否を決定し、PI等人件費活用制度利用承認通知書(様式3)により、部局長を通じ、PI等に通知するものとする。

(変更手続)

第8条 PI等は、前条第3項により承認を受けた内容を変更しようとする場合は、PI等人件費活用制度利用変更申請書(様式4)により、部局長を通じ、事前に学長承認を得なければならない。

2 学長は、前項の申請を受けたときは、承認の可否を決定し、PI等人件費活用制度利用変更承認通知書(様式5)により、部局長を通じ、PI等に通知するものとする。

(エフォート管理)

第9条 PI等は、PI等人件費活用制度の利用期間が6か月を超える場合は、利用開始から6か月経過後、部局長が指定する日までに、研究プロジェクトに係る従事状況報告書(様式6)を、部局長を通じ、学長に提出しなければならない。

2 PI等は、PI等人件費活用制度の利用期間が終了したときは、部局長が指定する日までに、研究プロジェクトに係るエフォート報告書(様式7)を、部局長を通じ、学長に提出しなければならない。

(エフォートの確保)

第10条 部局長は、PI等が研究プロジェクトに係るエフォートを確保できるよう、部局等内の業務を軽減するための措置を講じるものとする。

(報告)

第11条 学長は、PI等人件費活用制度の利用により確保された財源の活用実績について、翌年度の6月末までに、PI等へ報告するものとする。

2 学長は、PI等人件費活用制度の利用により確保された財源の活用実績について、翌年度の6月末までに配分機関へ報告するとともに、本学ホームページにて公表するものとする。

(雑則)

第12条 この要項に定めるもののほか、PI等人件費活用制度の利用に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この要項は、令和4年5月18日から施行する。

愛媛大学長 殿

(研究代表者又は研究分担者)

所 属:

職・氏名:

PI等人件費活用制度利用申請書

競争的研究費への応募にあたり,「愛媛大学における外部資金の直接経費からの研究代表者等の人件費の支出により確保された財源の活用方針」に同意の上, 下記のとおりPI等人件費活用制度の利用を申請しますので承認願います。

1. PI等人件費を支出予定の競争的研究費

事業名等	(配分機関名, 事業名, 研究種目名, 課題名等)		
研究期間	年 月 日 ~	年 月 日	( 年間)
申請額 (直接経費)	年度	千円 (研究期間全体	千円)

2. PI等人件費の支出見込額

年間給与額	円
エフォート	%
支出上限額	円
PI等人件費 支出見込額	円

3. 希望する支援内容及び金額

- PI等への研究代表者特別手当の支給 円
- 研究支援体制強化及び研究時間確保のためのリサーチアシスタント,  
ティーチングアシスタント, 研究補助員及び技術補佐員等の雇用経費の支援分 円
- 共用設備利用料や共用スペース利用料の一部もしくは全額補助 円
- 当該研究からスピンアウトした研究への研究費の支援 円
- その他学長が認めたもの 円

--

愛媛大学長 殿

(研究代表者又は研究分担者)

所 属:

職・氏名:

## PI等人件費活用制度利用申請書

「愛媛大学における外部資金の直接経費からの研究代表者等の人件費の支出により確保された財源の活用方針」に同意の上、下記のとおりPI等人件費活用制度の利用を申請しますので承認願います。

## 1. PI等人件費を支出する外部資金

事業名等	(配分機関名, 契約の相手方, 事業名, 研究種目名, 課題名等)		
研究期間	年 月 日 ~	年 月 日	( 年間)
配分額 (直接経費)	年度	千円 (研究期間全体	千円)

## 2. PI等人件費の支出額

年間給与額	円
エフォート	%
支出上限額	円
PI等人件費 支 出 額	円

## 3. 希望する支援内容及び金額

- PI等への研究代表者特別手当の支給 円
- 研究支援体制強化及び研究時間確保のためのリサーチアシスタント,  
ティーチングアシスタント, 研究補助員及び技術補佐員等の雇用経費の支援分 円
- 共用設備利用料や共用スペース利用料の一部もしくは全額補助 円
- 当該研究からスピンアウトした研究への研究費の支援 円
- その他学長が認めたもの 円

--

様式3

年 月 日

(研究代表者又は研究分担者)  
殿

愛媛大学長 ○○ ○○

PI等人件費活用制度利用承認通知書

年 月 日付けで申請のあったPI等人件費活用制度利用申請について承認します。

【PI等活用制度に関する相談窓口】

研究支援課研究企画・戦略チーム

TEL: ○○○-○○○-○○○○

E-mail: kikakuse@stu.ehime-u.ac.jp

(配分機関)

TEL: ○○○-○○○-○○○○

E-mail: ○○○○○○○○○○○○○○○

愛媛大学長 殿

(研究代表者又は研究分担者)

所 属:

職・氏名:

PI等人件費活用制度利用変更申請書

年 月 日付けで承認を受けたPI等人件費活用制度の利用について、下記のとおり変更したいので承認願います。

1. 変更理由

2. PI等人件費を支出する外部資金

事業名等	(配分機関名, 契約の相手方, 事業名, 研究種目名, 課題名等)		
研究期間	年 月 日 ~	年 月 日	( 年間)
申請額 (直接経費)	年度	千円 (研究期間全体	千円)

3. PI等人件費の支出額

年間給与額	円
エフォート	%
支出上限額	円
PI等人件費 支 出 額	円

4. 必要とする支援内容

- PI等への研究代表者特別手当の支給 円
- 研究支援体制強化及び研究時間確保のためのリサーチアシスタント,  
ティーチングアシスタント, 研究補助員及び技術補佐員等の雇用経費の支援分 円
- 共用設備利用料や共用スペース利用料の一部もしくは全額補助 円
- 当該研究からスピアウトした研究への研究費の支援 円
- その他学長が認めたもの 円

--

様式5

年 月 日

(研究代表者又は研究分担者)  
殿

愛媛大学長 ○○ ○○

PI等人件費活用制度利用変更承認通知書

年 月 日付けで申請のあったPI等人件費活用制度利用変更申請について承認します。

【PI等活用制度に関する相談窓口】

研究支援課研究企画・戦略チーム

TEL: ○○○-○○○-○○○○

E-mail: kikakuse@stu.ehime-u.ac.jp

(配分機関)

TEL: ○○○-○○○-○○○○

E-mail: ○○○○○○○○○○○○○○○

様式6

年 月 日

愛媛大学長 殿

(研究代表者又は研究分担者)

所 属:

職・氏名:

研究プロジェクト従事状況報告書

年 月 日付けで承認を受けたPI等人件費活用制度利用期間中における研究プロジェクトへの従事状況について、下記のとおり報告します。

事業名等	
従事期間	年 月 日 ～ 年 月 日
従事内容等	(研究プロジェクトの従事内容・進捗状況について記載すること)



様式7

年 月 日

愛媛大学長 殿

(研究代表者又は研究分担者)

所 属:

職・氏名:

研究プロジェクトエフォート報告書

年 月 日付けで承認を受けたPI等人件費活用制度利用期間中における研究プロジェクトのエフォートについて、下記のとおり報告します。

事業名等	
従事期間	年 月 日 ~ 年 月 日
エフォート率	%